

## 第74回岐阜大学経営協議会 議事要旨

- 1 メール発信日 平成27年12月24日（木）（メール開催）
- 2 回答者 森脇（議長）、伊藤、稲垣、碓井、岡本、小川、佐々木、藤野、細江、村瀬、山内、杉戸、江馬、福士、鈴木、横山、小倉、林、王の各委員

### 3 議 事

#### （1）第3期中期目標・中期計画（原案）について

議長から、資料に基づき、前回の会議で報告した第3期中期目標・中期計画（素案修正）について、12月1日付けの文部科学省からの通知を踏まえて、第3期中期目標・中期計画（原案）を作成した旨の提案があり、審議の結果、了承され、役員会に附議することとされた。

意見等は次のとおり

- 中期計画案のⅠ-1-(1)の①-4の記述について、「生命科学分野、環境科学分野、ものづくり分野」の人材養成の内容がひとくくりになっているため、他の分野の計画と比較すると、少しわかりにくいのではないか。
- 今後、岐阜県との食品科学分野における連携の中で、取組の内容や時期が具体化した段階においては、本計画へ盛り込むことを検討いただきたい。
- 清流の国ぎふ防災・減災センターとの協働で調査研究や防災リーダー育成事業を実施される中で、昨今の災害が地域の特性に色濃く関係していることを鑑み、地元の方々へのいち早い周知の方策やその内容を検討するため、地元放送局（NHK岐阜や岐阜新聞・ぎふちゃん）との連携も深めていかれることを期待する。
- 地方創生の議論では、「産学官」だけでなく「金労言」との関係強化も必要であることが謳われており、是非そういった視点でも上記同様地元マスコミとの連携強化にも期待したい。
- 女性・若手・外国人・障がい者等、多様な人材が活躍する環境の整備では、単純に女性職員の割合を増やしたり、支援するだけではなく、学生や職員の中に社会の多様化を理解させ、その考え方を推進していくことで、日本の競争力を高め、世界の中で活躍できる人材育成を図るという視点も重要ではないか。